

東聖

明るい子 夢
がんばる子 力
やさしい子 心



令和3年12月23日12月号

「令和の日本型教育」の構築を目指して ① ～従来の「日本型学校教育」の成果と課題～ 校長 成田 光弘

本年1月26日に、中央教育審議会において、標題に関わる答申がなされました。

中央教育審議会とは、文部科学大臣の諮問に応じて教育に関する基本的な重要施策について調査審議し、及びこれらの事項に関して文部大臣に建議する事を目的に設置された機関です。要するに文部科学大臣が調べてほしいと依頼した内容について、専門家が集まって考えた回答が、中央教育審議会答申です。

新型コロナウイルスの感染防止に関わっては、専門家の御意見を伺い政策が決定されます。これと同じように、文部科学省の政策は、この中央教育審議会答申（以降「中教審答申」）の内容をもとに決まります。つまり、ここで述べられたことが今後の日本の教育政策として具現化していきます。

そこで、標題の内容が答申されました。どのような内容か概略について、お知らせしたいと思います。ただし要約はどうしても私なりの解釈が含まれます。原文に当たりたい場合は標題の通り検索すれば、文部科学省のHPにたどり着き、答申を見ることができます。

そもそも「日本型の学校教育」とはどのようなものなのでしょうか。答申では次のように説明しています。

学校が学習指導のみならず、生徒指導の面でも主要な役割を担い、児童生徒の状況を総合的に把握して教師が指導を行うことで、子供たちの知・徳・体を一体で育む教育

この教育は、諸外国から高い評価を受けていますが、「Society5.0時代」の到来、新型コロナウイルスの感染拡大など先行き不透明な「予測困難な時代」の到来等に対応すべく、改革が迫られています。

また、従来の教育には、次の課題もあります。

- ①子供たちの多様化（特別支援教育の充実、外国籍児童の対応、いじめ・不登校問題）
- ②本来、家庭・地域ですべきことも、学校に委ねられている
(答申では、学校のスリム化に関わって、日常生活におけるしつけ、学校外での巡回補導指導などは、家庭や地域社会で担った方がよりよい効果が得られると説明しています。もちろん家庭や地域によりその実態は異なり、十分に取り組んでいる家庭や地域があるのも事実です。)
- ③学校及び教師が担う業務の範囲が拡大され、その負担が大きい
- ④教師の長時間勤務による疲弊
→②～④は教員採用倍率の低下、教師不足の要因と分析されています。
- ⑤デジタルデバイスの使用が低調 情報化の対応の遅れ
- ⑥感染防止策と学校教育活動の両立

そこで、必要な改革を躊躇なく進めることで、従来の日本型学校教育を発展させ「令和の日本型学校教育」を実現することが求められています。



キーワードは、次の通りです。

～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの実現～

このことについては、次号でお知らせします。

の な について

路面が凍結するようになり、登下校時に転倒してけがをする子も見られます。歩道の歩き方には十分注意しましょう。冬場は特に、車の動きに注意する必要があります。「信号待ちの際は、なるべく車道から離れて待つ」、「横断歩道が青に変わっても、車が確実に停車してから横断を始める」など、冬道の交通安全について、ご家庭でも日々の声掛けをお願いします。

また、ひじり野 15 区方面から登校してくる児童については、ローソン前の信号から西公園側に渡って登校する子と、そのままエネオス側へ進む子に分かれます。本校ではどちらも通学路として認めており、ご家庭の判断にお任せしておりますが、それぞれに危険箇所があり、学校では次のように指導しておりますので、ご家庭でもご確認ください。



- ① ローソン側の歩道は、道道につながる道路で車の右左折があるので、左右をしっかりと確認して渡る。
- ② ベストム側の歩道は、駐車場に出入りする車の動きをしっかりと確認して通る。
- ③ 事故防止のために、まずは歩行者が止まる。

お知らせ

① ユニクロ「エアリズムマスク」について

標記の件について、先日、改めて寄贈がありました。今回は数量限定であったこと、サイズが小さめのものであったことから、低学年と来年入学する新 1 年生とさせていただきますのでお知らせします。



② スマートフォン等による朝の欠席連絡について ※午前 6 時～8 時 10 分まで延長します

これまでは午前 6 時から 7 時 55 分まで受け付けておりましたが、8 時以降、電話による連絡もみられることから、3 学期より午前 8 時 10 分までオンラインによる欠席等の連絡を受け付けることとしました。朝の混雑緩和のため、積極的に活用いただくようお願いします。

東聖スケートリンクのオープンについて

■開設期間

令和 4 年 1 月 7 日（金）～2 月 13 日（日）

■開設時間

1 月 午前 10 時から午後 4 時まで

2 月 午前 10 時から午後 4 時 30 分まで

■開設場所 東聖小学校グラウンド内

■利用料 無料

■靴の貸出 無料（フィギュア・ホッケー・スピード）

■駐車場 ふれあい交流館駐車場（※休日や冬季休業期間は東聖小職員駐車場も可）

■問合せ先 ふれあい交流館 （TEL 83-3741）

※ 感染症対策にご協力ください。

※ 帽子や手袋は、しっかり装備。

※ 靴ひもは自分で結べるように。



1月の主な行事予定

- 1 月 18 日（火）3 学期始業式
- 19 日（水）スキー学習 4 年①
- 20 日（木）スキー学習 6 年①
下校時巡回
- 21 日（金）スキー学習 3 年①
PTA 本部役員会⑤
下校時巡回
- 24 日（月）5 時間授業・職員会議
- 25 日（火）スキー学習 5 年①
学年打合せ 貯金日
- 26 日（水）スキー学習 4 年②
- 27 日（木）スキー学習 6 年②
- 28 日（金）5 時間授業・職員会議
社会見学 3 年
- 31 日（月）スキー学習 5 年②

冬期休業期間中における「学校閉庁日」の設定について

東神楽町では、「東神楽町立学校における働き方改革アクションプラン」に基づき、長期休業中に「学校閉庁日」を設定することとしています。「学校閉庁日」は教職員が不在となりますので、地域や保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

万が一、緊急連絡の必要が生じた際には、下記までご連絡ください。

【学校閉庁日】12 月 29 日～1 月 3 日 【緊急連絡先】東神楽町役場 電話 83-2111